

OIL MATIC

AUTOMATIC OIL TEMP. REGULATOR

仕様書

SPECIFICATION

型式(model): MLCC-07B-N

SPC. No. LCC07-0505

RED INDUSTRIAL

メキシコ・アメリカ・カナダ

GRUPO RED INDUSTRIAL CO.
14121 HWY 290 WEST
BUILDING 12A, SUITE 104
AUSTIN, TX 78737 USA

TEL 512.301.7734
FAX 512.301.8635
MEX DF TEL 555.351.4591
www.redindustrial.com



KANTO SEIKI Co., Ltd.

関東精機株式会社

本社・冷機(事) 〒371-0854 群馬県前橋市大渡町2丁目1-10

Head Office & Factory

1-10,2-chome, Ohwatari-machi, Maebashi, Gunma pref, 371-0854, Japan

TEL 027-251-5585

FAX 027-251-0924

URL: www.kantoseiki.co.jp

e-mail sales@kantoseiki.co.jp

注意) 本仕様書、図面及び書類は、弊社許諾なく複製、引用、公開することをお断りいたします。




一 般 仕 様	承 認	確 認	作 成
型式(MODEL) : MLCC-07B-N			
SPC. No. : LCC07-0505			

- ・据付場所
一般工場内、振動のない水平な場所、塵埃の少ない場所、及びクーラント液、ミスト液等がかからない場所。
- ・運搬・移動
運搬・移動の際は40度以上前後左右に傾斜させないで、強いショックや振動を与えないで下さい。
- ・保証期間
(1) 保証期間は、納入後15ヶ月、又は据付後12ヶ月以内の、何れか早く経過するまでの期間とします。
(2) ただし、使用環境、使用条件などにより、本装置の寿命に影響をおよぼす場合は、この保証期間が適用されない場合があります。
- ・保証範囲
(1) 国内にて保証期間内に生じた弊社の責任による故障に対しては、無償にて本装置を修理、又は新品と交換致します。
海外に於いては、国内貴社御指定場所より本装置を引取り、無償にて本装置を修理、又は新品と交換し国内貴社御指定場所に納入致します。
ただし、次に該当する場合は、この対象範囲から除外させていただきます。
1) カタログ、取扱説明書やユーザーズマニュアルなどに記載されている以外の不適当な条件、環境、取り扱い、使用方法などに起因した故障の場合。
2) 故障の原因が本装置以外の理由による場合。
3) 当社以外による改造、修理に起因した故障。
4) 保守部品が正しく保守、交換されていなかったことに起因する場合。
5) 製品本来の使い方以外の使用による場合。
6) その他、天災、災害など当社の責でない原因による場合。
(2) 本装置の故障から誘発される、いかなる損害(機械・装置の損害または損失、逸失利益など)は保証から除外させていただきます。
- ・検査
本装置は、社内検査合格後、検査合格証と共に納入致します。
- ・本装置の取扱にあたっては、別紙のユーザーズマニュアルとサービスマニュアルの1項「安全のため必ず守って下さい」及び2項「一般注意事項」を参照して誤りなくご使用下さい。

SPC.変更 No.	△変更No.	変更年月日	変 更 内 容	担 当	検 印
05	—	'13-07-23	コンプレッサ変更	大塚	
04	—	'12-10-26	製造中止による基板変更	吉田	石川
03	—	'12-07-11	外部出力信号追加(線番 20-21 間 運転時「閉」)	田中	石川
03	—	'11-11-21	コンプレッサメーカー変更(三洋→パナソニック)	吉田	石川
02	—	'11-03-31	冷却能力表示変更	反町	石川
02	1	'11-03-10	・補助リレーメーカー変更(電気回路部品表) ・質量修正(仕様表)	反町	石川
02	—	'11-02-11	コンデンサ変更	反町	石川
01	1	'10-11-10	サーキットブレーカ型式変更(生産中止の為)	反町	石川
01	—	'09-12-22	電気回路図修正, リレー型式変更 サーキットブレーカ容量変更, 呼び液口/出口位置変更	角倉	石川

KTV、CG、MRC、MLC、CA型

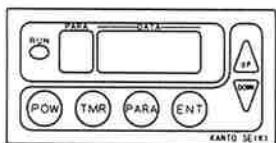
仕 様 表

承認 	確認 	作成 
△変更No.		

型 式	MLCC-07B-N
S P C . N o .	LCC07-0505
外 観	鋼板焼付塗装 ライトグレー(マンセル記号N7)
周 圍 温 度 条 件	5~40℃以内
冷 却 能 力	3480W 60Hz、2900W 50Hz(油温 35℃ 周囲温度 35℃ 使用油VG2)
冷 凍 コ ン プ レ ッ サ	全密閉型圧縮機 称呼容量 750W. 2P
冷 媒	R-407C(HFC-32/125/134a)
冷 媒 充 填 量	1220g
凝 縮 器	強制空冷式 クロスフィン型 空冷用ファンモータ 60W. 4P
冷 却 器	シェルアンドチューブ定流量循環式 最小油循環量 5L/min 耐圧圧力 0. 2MPa
ポ ン プ (循 環 用)	クーラントポンプ(自吸式) VKN085A(富士電機製) 理論吐出量 95/130L/min(1500/1800min ⁻¹) 揚程4m 電気定格 250W. 2P 200V 50/60Hz 注 1.ポンプを最初に運転する時、及び停止中にポンプ室にエアが入っていると液を自吸出来 ませんので、必ず呼び液をして御使用下さい。 ・クーラントポンプの自吸吸入揚程は、0.6mです。吸入揚程以下で御使用下さい。 ・吸入揚程が高い場合は、流水抵抗の小さい逆止弁を吸入配管の下端に設けて下さい。 注 2.使用液中に砥粒、切粉等の異物が混入している液には、不適當です。
電 源	AC200V 50/60Hz AC220V 60Hz 3Ph 動力回路 200V 50/60Hz 220V 60Hz 3Ph 制御回路 100V 50/60Hz 110V 60Hz 1Ph 最大運転電流 7A (2. 4kVA)
温 度 調 節 器	デジタル設定、表示温度調節器(出荷時設定は室温追従式) 型式:DS2-F10 パラメータ No.1 設定範囲 追従式 室温 -9. 9~+9. 9℃ 一定式 5~45℃ (但し、液温が5~45℃の範囲を越えないこと) ON・OFF感度 0. 2℃ (調節器単体の感度) ・ 液温上下限アラーム表示、出力機能付 設定範囲(設定温度 -15~+15℃) ・ 起動用タイマー機能付 設定範囲0. 5時間~99. 5時間(最小設定間隔0. 5時間) ・ 一定式、追従式に切換可能 ・ 個別アラーム表示(ポンプ過負荷、コンプレッサ過負荷、冷凍回路異常、フィルター目詰まり警報) ・ 室温検出センサーは装備しておりますが、他の場所を基準温度とする場合は別途でセンサーを 購入して下さい。
保 護 装 置	過電流・過負荷保護装置(コンプレッサ用、ファンモータ用、ポンプモータ用、制御回路用)コンプレッサ保護サーモ、 逆相保護装置、冷凍回路圧力保護装置、冷却器凍結防止サーモ
質 量	125kg
予 備 部 品	ヒューズ 使用数の100%付属
適 用 規 格	JIS 規格2001年度版(電気設備 I、IIの JIS 規格2004年度版)
備 考	・本調整機を御使用の際は、マグネットセパレータやフィルター等のろ過装置を装備し、 清浄な液を循環して下さい。 ・周囲温度条件は 5~40℃になっています。 使用液が水溶性クーラント液の場合、周囲温度が 0℃以下になりますと本体内の液が凍結して 本体が損傷することがありますので周囲温度が 0℃以下になる場合は液を抜いて下さい。

A部 詳細

デジタルコントローラー制御パネル



B部 詳細

(室温追従式用センサー取付位置)

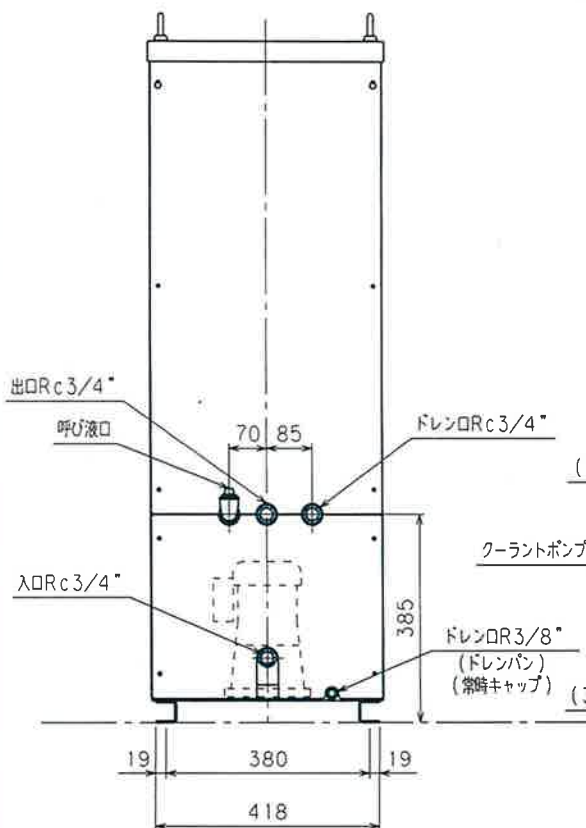


(注) ①基準追従式の場合には別図センサーが付属されB部には付きません。

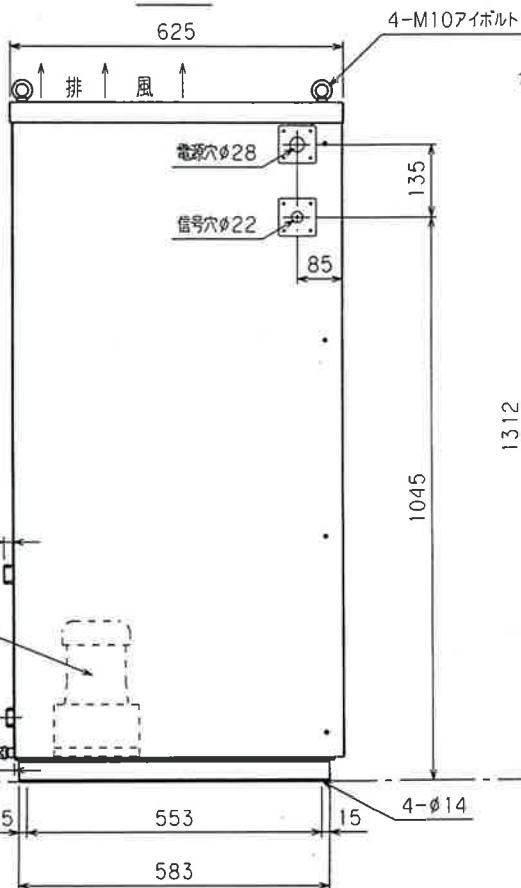
平面図



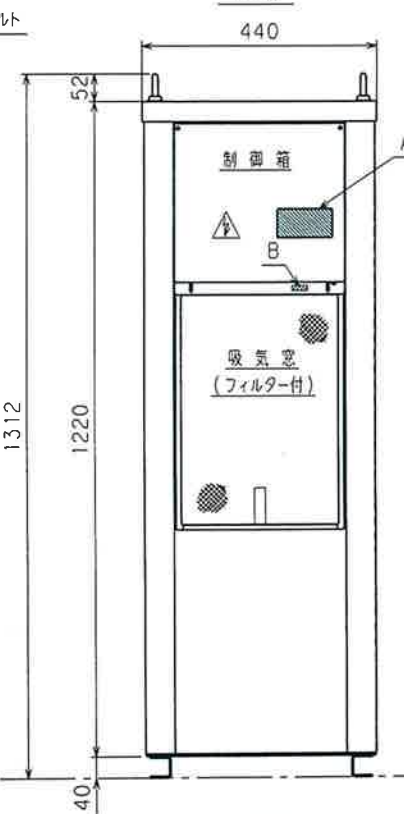
背面図



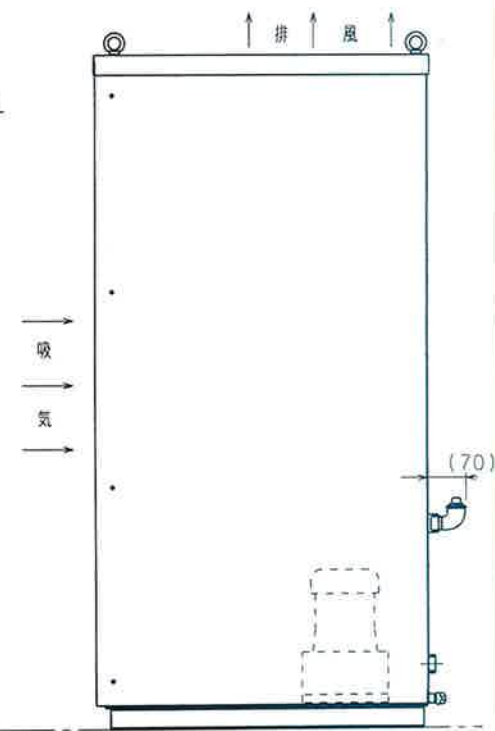
左側面図



正面図



右側面図



△変更No

注意

・装置外形寸法は、カバービスの寸法を含んでおりません。



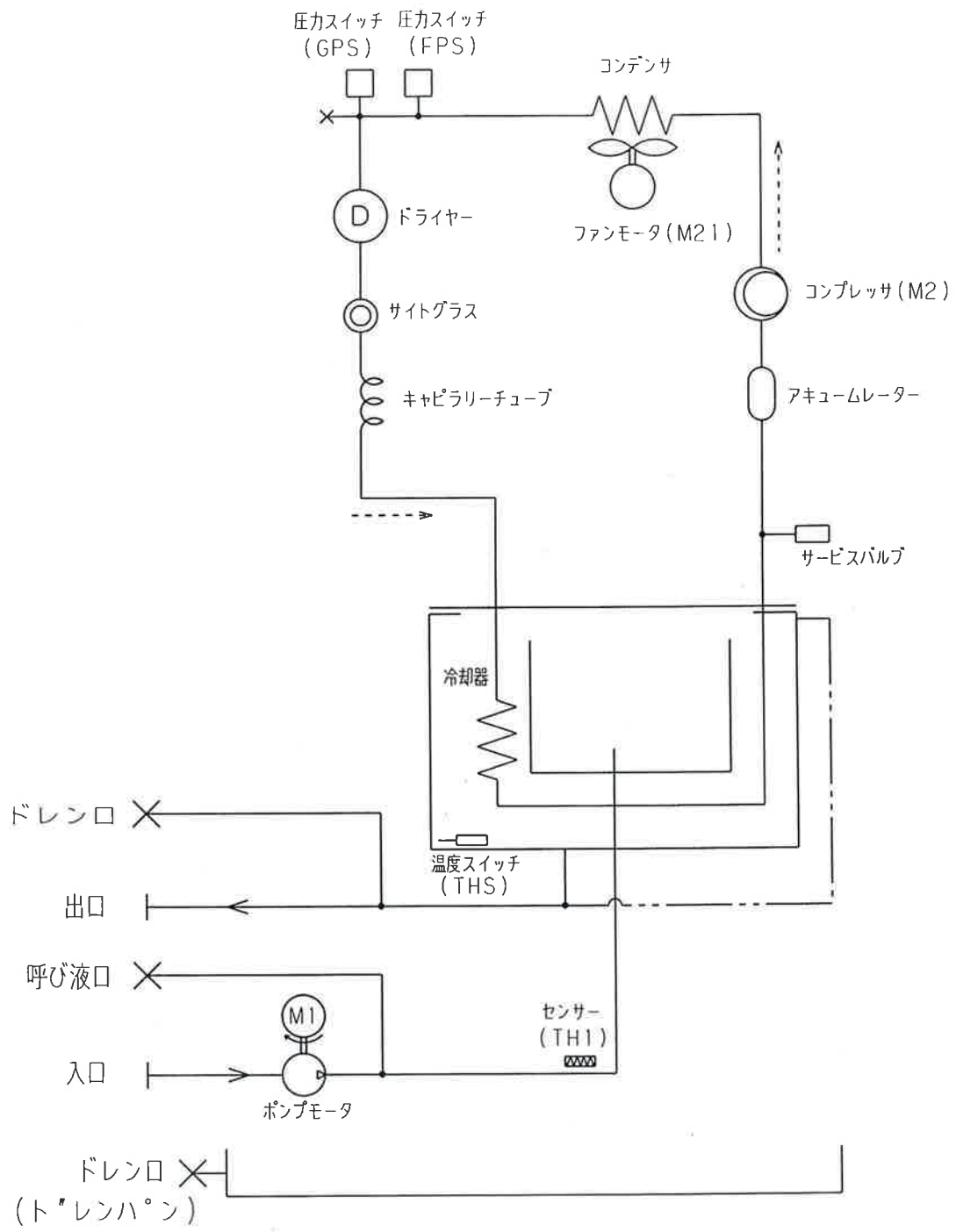
承認	製図	名称	オイルマチック 外観図
2013.8.5	大塚	型式	MLCC-07B-N
2013.7.24	13.7.23	仕様	(M) N3E101020201///
			(A) N3B//////////

冷媒及び液循環回路図

型式	MLCC-07B-N
Ⓜ	SPCN3E101020201///
Ⓐ	SPCN3B///
←	液循環方向
←---	冷媒循環方向

承認	検図	製図
石川	石川	大塚
2018.8.5		13.7.23
		(慧)

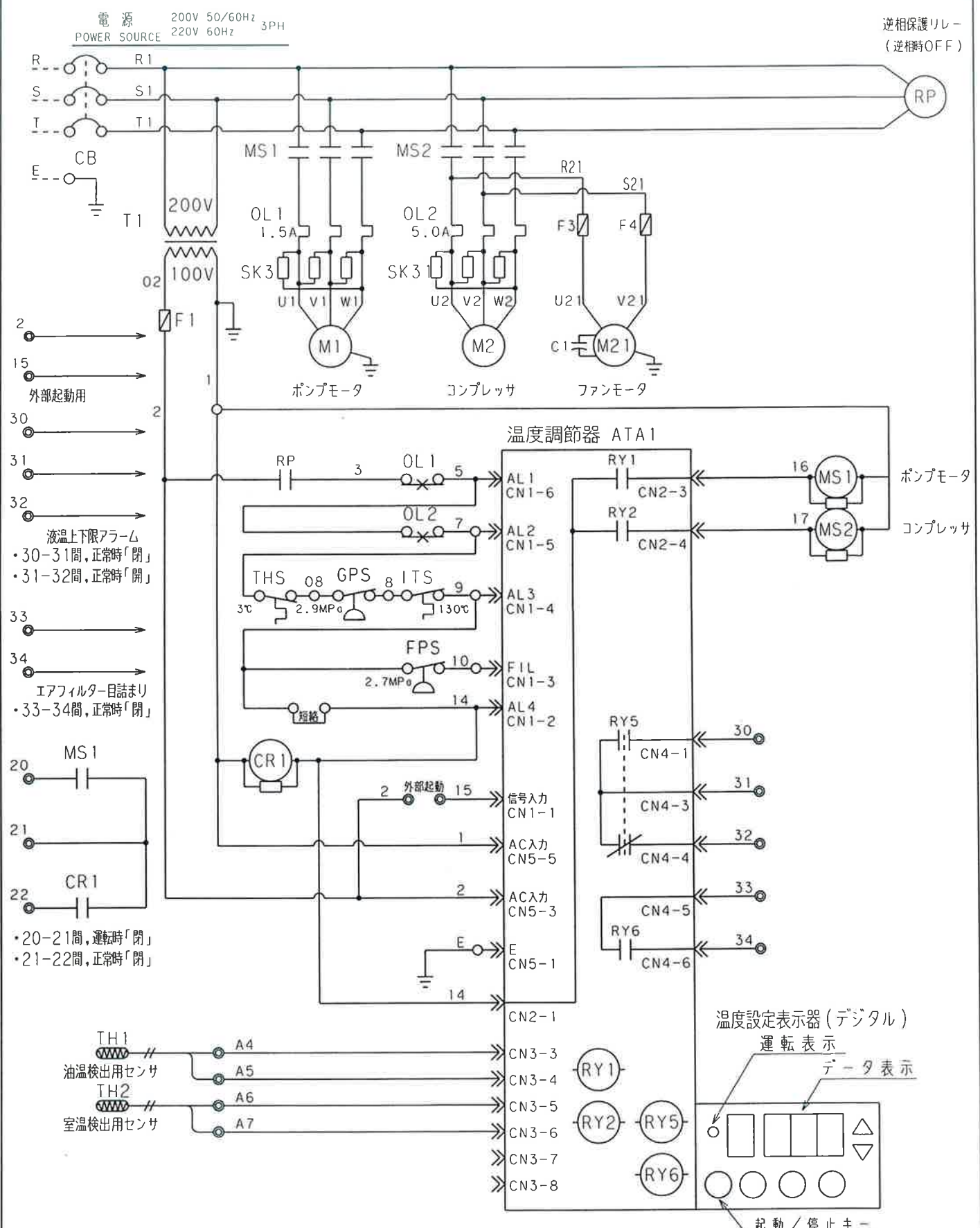
△変更No.



注 1.
 冷却タンクの耐圧は、0.2MPaとなっており
 ますので0.15MPa以下にて御使用願います。

電気回路図

型式	MLCC-07B-N	承認	検図	製図
⊙	SPC N3H101050501///	石	展	大塚
△No.		2013.8.-5	13.7.24	13.7.23
		川	野	(慧)



- 注意) ① ⊙印は、外部出力用端子台を示す。
② 配線色は、制御回路・・・赤(交流)、青(直流) 接地線・・・黄/緑 動力線・・・黒 インターロック回路・・・橙を使用。
- 結線上の注意) ① 外部入力による起動は端子No. 2, 15に入力信号(ドライ接点)を入れて下さい。未使用時は回路を「閉」として下さい。
② 信号線・センサは動力線と束ねないで下さい。(動力線(電源)と信号線・センサは、配線をそれぞれ電源穴と信号穴に必ず分けて配線して下さい。)
③ 運転、異常信号出力(端子No. 20~22, 30~34)に誘導性負荷を接続する場合は誘導性負荷に並列にサーシ* 吸収素子を必ず接続して下さい。